

自然教室チームだより

1 1月の自然観察会
「明日香の植物を訪ねて」 実施報告

11月6日 自然教室チーム自然観察会は、飛鳥里山クラブの吉田ミドリさんの案内で、秋の明日香の植物観察をしました。

近鉄橿原神宮駅からバスは、明日香の古い家並の続く村の中をくまなく走って石舞台へ。畑にはコスモスがあふれるように揺れ、サクラ、カエデ、ハナミズキは“紅葉は今でしょう”と真っ盛りです。すっきりと晴れわたった秋空の下、石舞台の近くに咲く赤い「ソバ」の花を見ながら、昼食予定の上宮寺までしゅっぱーつ。

今回はいくつ自然の不思議にビックリしたことか…

まず「アキニレ」の実がオクラのようなネバがあることを口の中で納得。小さくソツと咲いている「コブナクサ」は染色に使われ、黄八丈にも活用されています。

いろいろな「むしこぶ」にもビックリ。「ノブドウ」や「ヌルデ」、なかでも「アオキ」は未成熟に見えた赤い実が「アオキミフクレフシ」と言う「むしこぶ」で、タマバエの幼虫が住んでいます。

「上居」は「じょうご」と呼ぶ地名ですが、そこから山の中へ。家の土手につたう「テイカカズラ」の葉をソツと千切ると、中の粘液が延びて「すだれ」になりました。これは小学生に伝えるいい教材です。「イヌマキ」の種から芽が出ています。胎生種子というそうです。

狭い上宮寺の庭には、コウヤマキ、チョウセンマキ、センリョウ、ヤツデ、ナンテン、サルスベリ、アオキ等樹種が豊富。「ツチグリの種が飛ん



だあと」がありました。爽やかな風の中、クスノキなどの大木の下での昼食は最高！ デザートは太陽の木漏れ日つきの秋風です。午後の観察でも、豊富な野草の名前でメモ帳は

いっぱいになりました。特に吉田さんは、私たちに「ヤブマメ」の地中豆を説明する為に、スコップでつるをたぐり、根を掘ること2ヶ所。私たちも手伝って見つけた地中豆。自然の不思議な力と生命力の強さを感じました。草木は、私たちが考えもつかないいろいろな方法・手段で、次世代に生命をつないでいます。私たちも、次世代に引き継いでいく日常生活を、もっと大切に考えていかないと…反省です。

吉田さんの話は、虫やチョウチョ・トンボ…と話題が尽きることも無く…春の観察の楽しみを残して終わりました。本当に楽しかった！

春の草木の観察会は、みんなで行きましょーうね !!

観察した植物は130余 (川口 ゆみ子)

1 2月の自然観察会
山の辺の道を歩く

下記により実施いたします。

参加は自由です。自然観察に興味をお持ちの方はだれでも奮ってご参加ください。

1. 日時：12月17日(火) 9時45分～15時予定
2. 場所：山の辺の道(三輪～崇神天皇陵)
3. 内容：初冬の山の辺に木(草)の実はまだある？
4. 持参物：昼食、飲み物、観察用具、雨具
5. 集合：JR三輪駅 9時45分
6. アクセス：
 - ①JR奈良から
奈良9：06⇒天理9：20⇒三輪9：32
 - ②近鉄西大寺から
西大寺8：48⇒天理9：07⇒①のJR天理
 - ③JR桜井から
桜井9：38⇒三輪 9：41
7. 担当：小田、倉田

1月の自然観察会のお知らせ

下記の通り実施します。自然観察に興味をお持ちの方は是非ご参加ください。参加は自由です。

1. 日時：1月21日(火) 10時～14時頃
2. 場所：奈良公園
3. テーマ：冬の奈良公園の植物を訪ねる
4. 担当：池田、倉田